ディスクロージャー

●高い倫理観を備えた積極的かつ公正な情報開示

ル本的な考え方

当社グループが、お客様や地域の皆様から信頼される企業となるためには、「透明性の高い健全な経営」を行うことが不可欠です。私たちは、当社グループの経営情報やさまざまな事業活動、リスク情報などについて、積極的に情報開示を行っています。

推進責任者 執行役員 広報部長 **北野 眞**



Plan

社会に信頼される企業となるための広報活動

積極的な情報開示を取り組み

安全を最重点に当社の取り組みの情報発信

当社では毎月の定例社長会見をはじめ、各種の報道発表を通じて、安全を最重点に当社の方針や取り組みを積極的に情報発信しています。報道機関の方々に理解を深めていただくために、会見とは別に施策の詳細や背景等を説明する場を設定したり、発表の場に現物を用意し実際に体験いただくなど、さまざまな工夫を行っています。

地域に根差したきめ細やかな情報発信

当社は地域共生企業となることを目指し、TWILIGHT EXPRESS 瑞風による観光誘客の取り組みをはじめ、地域の皆様と共に地域の活性化を目指したさまざまな施策を行っています。それぞれの地域の情報を丁寧に収集し、報道機関や当社ウェブサイトを通じて情報発信しています。

企業CM「一人ひとりの思いを、届けたい。」の放映

当社の鉄道が社会インフラとして人々の生活をお支えしていること、その中で当社グループの社員一人ひとりが鉄道の安全安定輸送の実現に向け努力していることを表現した動画を作成し、TVCMを中心に当社ウェブサイトやYouTube等でも放映しています。



新たに放映した企業CM

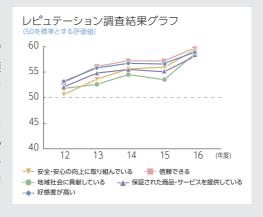
情報発信力の維持、向上

さまざまな状況下において適切に情報提供ができるよう、当社およびグループ会社の広報担当者への教育を充実し、情報発信力の維持・向上に努めています。

CHECK

企業レピュテーション調査による評価は向上

当社では企業イメージに関する外部調査(=企業レピュテーション調査)を毎年実施し、「安全・安心の向上に取り組んでいる」「信頼できる」などの5項目について、お客様や地域の皆様からの評価を測定しています。安全を最重点にさまざまな情報発信に取り組んだ結果、昨年度から評価を高めることができました(2015年度平均56.4→2016年度平均59.0)。



CTION

現計画の目標到達に向けた 取り組みと次期計画にかかわる 情報を発信していきます

2017年度は「中期経営計画」、「安全考動計画2017」の最終年度です。各目標の到達状況や安全、CS、地域共生を中心とした具体的な取り組みに加え、次期計画に向けた課題や方向性について情報発信していきます。